

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	826 ICT機器・ネットワーク・ホームページの維持管理事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局総合教育研究所		
総合戦略					新規・継続			
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100102-15 情報教育振興に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
教育用ポータルサイトデータ及びネットワーク・ICT機器の維持管理を行い業務効率化を図る。				<ul style="list-style-type: none"> 教育用ポータルサイトデータ（総合教育研究所ホームページ、教育指導課ホームページ、つくば市教育用ポータルサイト）の維持管理を行う。 各校でのネットワークの管理へのサポート、及びホームページの作成、管理へのサポート、校内のICT機器の各種問い合わせ等への対応を行う。 				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> ホームページ関連 4月：ICT機器整備にかかる資料配布 5月：ICT機器準備にかかる研修会 7月：研修会実施 随時 <ul style="list-style-type: none"> 全校HPのアップグレード 教育用ポータルサイトデータの維持管理 各校からの要請による訪問 各校からの問い合わせ等への対応 				4月：ICT機器整備に係る資料配布 5月、7月：研修会実施 随時 <ul style="list-style-type: none"> 教育用ホームページ・ポータルサイトデータの維持管理 各校ホームページ作成・更新等に対する問い合わせ対応 教育系ネットワークの維持管理 機器、アプリケーション等の各種対応（不具合、インストール等） 				
成果				課題				
各校のホームページが定式的に更新された。各校のトラブルシューティングに対応し、業務の効率化が図れた。				ICT指導員の人数が不足している。HPの無料デザインを使用しているため更新されない。更新作業をICT指導員がひとつひとつ作業をするため、効率的でない。				
改善目標（R02年度にむけて）								
ICT指導員の増員を要望していく。有料デザインが使用できるように、予算化していきたい。								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	583	1,004	968	968
事業費計		(千円)	583	1,004	968	968
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70		
		時間外勤務 (時間)	10.00	60.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	4,965	4,897		
事業コスト		(千円)	5,548	5,901		

R02年度当初積算根拠	【需用費】 (消耗品費) 800,000円					
	【役務費】 (SSL化手数料) 71,000円					
	【備品購入費】 (ソフトウェア購入) 97,000円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	80	85	248	248
事業費計		(千円)	80	85	248	248
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	3.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,126	2,060		
事業コスト		(千円)	2,206	2,145		

R02年度当初積算根拠	【報償費】 (SDGs シールコンテスト入賞者副賞) 35,000円
	【需用費】 (消耗品費) 212,912円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	830 教職員研修補助事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局総合教育研究所		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100102-28 総合教育研究所に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
校外研修の参加や校内研修を充実させることで、教職員の資質向上を図り、つくば市の教育水準を引き上げる。					・教職員の専門的知識を養うための自己研修又は共同研修の充実を図るための補助事業			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> 各校の教職員数に応じて予算配当し、教職員の研修の充実を図る。 補助予定期間：4月後半から2月末 					4月：要項作成、説明会、交付決定 5月：概算払い 3月：交付確定、概算払い精算 補助期間：4月22日から2月29日 外部の各種研修会へ参加。 講師を招いての校内研修の実施。 専門書籍を購入しての校内及び学園での部会・学年別研修の実施。			
成果					課題			
各種研修会に参加したことで、専門的知識の向上が図れた。校内研修では、課題改善に取り組み、指導法・授業力・実践力の向上が図れた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,985	2,989	3,000	3,000
事業費計		(千円)	2,985	2,989	3,000	3,000
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,118	2,118		
事業コスト		(千円)	5,103	5,107		

R02年度当初積算根拠	教職員研修補助金 3,000,000円					
-------------	---------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	389	260	396	396	
事業費計		(千円)	389	260	396	396	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30			
		時間外勤務 (時間)	6.00	10.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	2,133	2,060			
事業コスト		(千円)	2,522	2,320			

R02年度当初積算根拠	【旅費】 (普通旅費) 94,720円
	【需用費】 (図書) 301,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	53,233	62,896	65,954	80,954
事業費計		(千円)	53,233	62,896	65,954	80,954
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.40		
		時間外勤務 (時間)	40.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,218	2,837		
事業コスト		(千円)	55,451	65,733		

R02年度当初積算根拠	【需用費】 (パフォーマンスチャージ) 6,732,000円 (リース機器修繕) 1,254,000円
	【委託料】 (情報機器移設委託料) 1,540,000円
	【使用料及び賃借料】 (複写機) 2,966,000円 (印刷機) 1,875,000円 (校務用コンピュータ) 46,008,000円 (校務支援システム) 5,295,000円
	【備品購入費】 (管理用備品) 284,000円

予算の方向性	理由	児童生徒の増加に伴い、教員数が増えることにより、今後ますます校務用パソコンが必要になる。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	24,311	27,664	31,266	46,266
事業費計		(千円)	24,311	27,664	31,266	46,266
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.40		
		時間外勤務 (時間)	40.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,218	2,837		
事業コスト		(千円)	26,529	30,501		

R02年度当初積算根拠	【需用費】 (パフォーマンスチャージ) 5,376,000円 (リース機器修繕) 608,000円
	【使用料及び賃借料】 (複写機) 1,876,000円 (印刷機) 1,221,000円 (校務用コンピュータ) 19,593,000円 (校務支援システム) 2,568,000円 【備品購入費】 (管理用備品) 24,000円

予算の方向性	理由	児童生徒の増加に伴い、教員数が増えることにより、今後ますます校務用パソコンが必要になる。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	839 幼稚園事務用情報機器整備事業							
戦略プラン					担当部課 係名	教育局総合教育研究所		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100401-19 情報機器整備に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画	つくば市教育振興基本計画					<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令	学校教育の情報化の推進に関する法律					<input type="checkbox"/> 評価・検証		
事業体制					市長公約			
事業体制					職員のみ			
概要								
事業の目的				事業の概要				
・職員の事務の効率化・軽量化を図り、ICT機器の充実を目指す。				・幼稚園の事務用複合機及び印刷機のリース				
評価								
事業計画				活動実績				
・職員の事務の効率化・軽量化を図り、ICT機器の充実を目指す。				・幼稚園の事務用複合機及び印刷機のリプレースを行った。 ・パフォーマンスチャージ料の令達。				
成果				課題				
・複合機及び印刷機のリプレースを一般競争入札にすることで、パフォーマンスチャージ料の削減を図った。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,510	2,368	3,298	3,298
事業費計		(千円)	2,510	2,368	3,298	3,298
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	10.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	731	679		
事業コスト		(千円)	3,241	3,047		

R02年度当初積算根拠	【需用費】 (パフォーマンスチャージ) 960,000円
	【使用料及び賃借料】 (複写機) 1,575,000円 (印刷機) 763,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,302	1,371	1,666	1,666
事業費計		(千円)	2,302	1,371	1,666	1,666
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	5.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,131	2,143		
事業コスト		(千円)	4,433	3,514		

R02年度当初積算根拠	【報償費】 (講師謝礼) 25,000円×16学園 (謝礼、入賞賞品) 78,000円
	【旅費】 (WG研修会旅費) 90,095円
	【需用費】 (教材用消耗品費) 30,000円×16学園 (印刷製本費) 380,000円
	【役務費】 (保険料) 16,500円
	【使用料】 (駐車場使用料) 56,000円
	【賃借料】 (自動車賃借料) 165,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	833 小中一貫教育推進体制の整備事業								
戦略プラン	I	2	1	小中一貫教育の充実			担当部課 係名	教育局総合教育研究所	
総合戦略							新規・継続	継続	
							事業分類	任意的事務	
予算科目	01-100102-28			総合教育研究所に要する経費					
要求区分				事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解	
個別計画								<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画	
根拠法令							事業体制	<input type="checkbox"/> 実行	
								<input type="checkbox"/> 評価・検証	
							市長公約		
概要									
事業の目的					事業の概要				
教職員研修を通じて、小中一貫教育への理念の平準化を図るとともに、教職員一人一人の資質能力を高める。 本市の小中一貫教育の取組とその成果を検証する。					・小中一貫教育全国サミットに参加し、見識を広めるとともに本市の小中一貫教育の成果について発表する。 ・本市の小中一貫教育に関するパンフレットや資料等を作成し、教職員や視察者に取組と成果を広報する。				
評価									
事業計画					活動実績				
・本市教育に関するパンフレットや資料等の作成 ・小中一貫教育全国サミットin堺への参加					11月 小中一貫教育全国サミットin堺へ参加 学校教育指導員による学園訪問（各学園1回）				
成果					課題				
全国サミットへ参加したことで、小中一貫教育にたいする見識を広めることができ、また、本市の取組を全国的に紹介することができた。 学園訪問を通じて、小中一貫教への理念の平準化が図れた。									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	543	162	320	320	
事業費計		(千円)	543	162	320	320	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30			
		時間外勤務 (時間)	6.00	10.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	2,133	2,143			
事業コスト		(千円)	2,676	2,305			

R02年度当初積算根拠	【報償費】 (委員謝礼) 64,000円
	【旅費】 (小中一貫全国サミット旅費) 225,680円
	【負担金】 (小中一貫教育全国連絡協議会) 30,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,397	2,467	3,211	3,211
事業費計		(千円)	2,397	2,467	3,211	3,211
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	6.00	30.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,838	2,788		
事業コスト		(千円)	5,235	5,255		

R02年度当初積算根拠	【報償費】 (講師謝礼) 99,000円
	【旅費】 (普通旅費) 185,000円 (特別旅費) 306,000円
	【需用費】 (消耗品費) 422,511円 (印刷製本費) 2,092,000円
	【役務費】 (保険料) 3,000円
	【備品購入費】 (ソフトウェア購入費) 91,000円
	【負担金】 (研究大会参加費) 12,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	825 小中学校プレゼンテーションコンテスト事業							
戦略プラン	I	2	2	つくばスタイル科の充実	担当部課 係名	教育局総合教育研究所		
総合戦略	II	2	(2)	I C T教育の推進	新規・継続			
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100102-15 情報教育振興に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
<p>学習成果をまとめ、プレゼンテーションを行う場を多く与えることで、発信力・表現力の向上を図る。 つくば市次世代型スキルを広く周知する。</p>				<p>・毎年、市内の小中学校の児童生徒が参加し、つくばスタイル科での学習成果をスタディノートを使ってまとめ、電子黒板等に映し出してプレゼンテーションを行う。 ・校内審査を経て提出された学校代表作品について、決勝大会を実施する。</p>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> つくばスタイル科や各教科の学習を通して学んだ内容を、課題解決発信型の学習の成果として、市内の児童生徒がプレゼンテーションを作成する。 校内審査を各校で行い、各校代表作品を選抜することで、プレゼンテーションの質的な向上を図る。提出された各校代表作品については、総合教育研究所で審査を行う。 審査によって選抜された代表作品には賞を授与するとともに、全国プレゼンテーションコンテスト等への参加を促していく。 				<p>各教科において学んだ学習の成果を、児童生徒が各校でプレゼンテーションし、市長賞を受賞した作品は、つくば市プレゼンテーションコンテストで発表した。 上郷小学校の児童が、全国プレゼンテーションコンテストin羽生の小学校外国語部門で発表した。</p>				
成果				課題				
<p>プレゼンテーションの場を多く与えることで、発信力・表現力の向上が図れた。 全国大会へ参加したことで、つくば市のプレゼンテーションの取組を全国に発信することができた。</p>								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	56	122	344	0	
事業費計		(千円)	56	122	344	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20			
		時間外勤務 (時間)	5.00	10.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	1,425	1,437			
事業コスト		(千円)	1,481	1,559			

R02年度当初積算根拠	令和2年度から予算事業を「つくばスタイル科振興に要する経費」へ変更						
-------------	-----------------------------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	837 小学校ICT教育推進事業									
戦略プラン	I	2	2	つくばスタイル科の充実			担当部課 係名	教育局総合教育研究所		
総合戦略							新規・継続	継続		
							事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100202-17		I C T 教育推進に要する経費							
要求区分		事業期間					市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
個別計画	つくば市教育振興基本計画									
根拠法令	学校教育の情報化の推進に関する法律						事業体制	職員のみ		
							市長公約			
概要										
事業の目的					事業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> ICT教育を推進するため、新指導要領にあったコンピュータ及びソフト等を導入（入替）し、教育環境の充実を図るため。 					<ul style="list-style-type: none"> 小学校のCAI室整備、電子黒板、LAN機器整備及び図書システム、学習支援ソフトのリース事業 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 予算の有効活用検討し、導入パソコン等の台数を可能な限り増やして契約を行う。 					<ul style="list-style-type: none"> CAI室に児童用タブレットパソコン320台をリースで整備 					
成果					課題					
<ul style="list-style-type: none"> ICT教育を推進するため、新指導要領の内容に沿ったコンピュータ及びソフト等を導入・入替を行い、教育環境の充実を図った。 										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	教育用PC1台あたりの児童生徒数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	7.0	7.0	7.0	6.5	6.0	5.5	5.0		
	実績	7.7	7.7	8.4	8.1	8.2	8.2	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	134,603	138,754	122,620	172,620
事業費計		(千円)	134,603	138,754	122,620	172,620
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.40		
		時間外勤務 (時間)	30.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,193	2,837		
事業コスト		(千円)	136,796	141,591		

R02年度当初積算根拠	【需用費】 (消耗品) 716,000円
	【役務費】 (インターネット通信料) 3,102,000円
	【使用料及び賃借料】 (教育用コンピュータ) 100,979,000円 (学習支援ソフトウェア) 17,823,000円

予算の方向性	理由	文部科学省のGIGAスクール構想による1人1台端末整備のため、市内全児童の3分の1にあたる整備費用が必要になるため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	3	他の事業に優先して進める必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	838 中学校ICT教育推進事業									
戦略プラン	I	2	2	つくばスタイル科の充実			担当部課 係名	教育局総合教育研究所		
総合戦略							新規・継続	継続		
							事業分類	任意的事務		
予算科目	01-100302-17		I C T 教育推進に要する経費							
要求区分			事業期間					市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解	
個別計画	つくば市教育振興基本計画									
根拠法令	学校教育の情報化の推進に関する法律						事業体制	職員のみ		
							市長公約			
概要										
事業の目的					事業の概要					
ICT教育を推進するため、新指導要領にあったコンピュータ及びソフト等を導入(入替)し、教育環境の充実を図るため。					・中学校のCAI室整備、電子黒板、LAN機器整備及び図書システム、学習支援ソフトのリース事業					
評価										
事業計画					活動実績					
・予算の有効活用検討し、導入パソコン等の台数を増やして契約を行う。					・CAI室に生徒用タブレットパソコン160台をリースで整備した。					
成果					課題					
・ICT教育を推進するため、新指導要領の内容に沿ったコンピュータ及びソフト等を導入・入替を行い、教育環境の充実を図った。										
改善目標 (R02年度にむけて)										
指標の推移										
1	指標名	教育用PC1台あたりの児童生徒数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	7.0	7.0	7.0	6.5	6.0	5.5	5.0		
	実績	7.7	7.7	8.4	8.1	8.2	8.2	0.0		
	指標の概要	教育用PC 1 台を児童生徒が何人で使用しているかを表す。 将来的には国の目標値3.6人に1台を目指す。								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	59,548	69,831	74,433	99,433
事業費計		(千円)	59,548	69,831	74,433	99,433
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.40		
		時間外勤務 (時間)	30.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,193	2,837		
事業コスト		(千円)	61,741	72,668		

R02年度当初積算根拠	【需用費】 (消耗品) 976,000円
	【役務費】 (インターネット通信料) 1,127,000円
	【使用料及び賃借料】 (教育用コンピュータ) 65,295,000円 (学習支援ソフトウェア) 7,035,000円

予算の方向性	理由	文部科学省のGIGAスクール構想による1人1台端末整備のため、市内全生徒の3分の1にあたる整備費用が必要になるため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	3	他の事業に優先して進める必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,203	2,204	2,204	2,204
事業費計		(千円)	2,203	2,204	2,204	2,204
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	4.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,539	3,654		
事業コスト		(千円)	5,742	5,858		

R02年度当初積算根拠	【使用料及び賃借料】 (コンピュータ賃借料) 2,204,000円 (研修会旅費は「03教職員研修事業で計上」)					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	4	計画通りに進めることができた。
進捗状況	4	事業が計画的に進んでいるか
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	2	継続して実施する必要がある。
優先度	2	事業の優先度はどうか

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,141	628	1,341	1,341
事業費計		(千円)	1,141	628	1,341	1,341
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.80		
		時間外勤務 (時間)	12.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,676	5,671		
事業コスト		(千円)	6,817	6,299		

R02年度当初積算根拠	【報償費】 (講師謝礼) 693,000円
	【旅費】 (費用弁償) 5,000円 (普通旅費) 562,200円
	【需用費】 (消耗品費) 53,000円 (食糧費) 28,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	834 つくば市総合教育研究所維持管理事業									
戦略プラン	I	2	4	教育現場の支援体制整備	担当部課 係名	教育局総合教育研究所				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-100102-28 総合教育研究所に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
					事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
教職員の研修環境の整備及び安全確保					<ul style="list-style-type: none"> 電気保安業務および施設保安業務、清掃業務、パソコン契約、駐車場の整備等の実施 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心の研修環境を整えるため、長期修繕計画を検討する。 事務室エアコン、体育館トイレ、電気工作物、フェンスの修繕 環境整備（床清掃・ワックスがけ、窓清掃、植栽維持管理など）や、電気設備・消防設備点検及び体育館の法定定期調査を行う。 					施設の各種修繕（事務室エアコン、体育館トイレ、電気工作物、フェンス）を行った。 施設の環境整備（本館及び体育館の床清掃・ワックスがけ、窓清掃、植栽維持管理、エアコン清掃、）や電気・消防設備点検、体育館の法定定期調査を行った。					
成果					課題					
各種修繕、業務委託を行ったことで、安心安全な施設環境を整えることができた。										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	(%)								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	46	0	0	0
	一般財源	(千円)	13,205	14,437	9,584	14,584
事業費計		(千円)	13,251	14,437	9,584	14,584
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70		
		時間外勤務 (時間)	54.00	30.00		
	臨時職員等	(有無)	有	無		
人件費		(千円)	5,074	5,015		
事業コスト		(千円)	18,325	19,452		

R02年度当初積算根拠	【手当】 (管理職手当) 720,000円
	【旅費】 (普通旅費) 34,800円 (特別旅費) 86,080円
	【需用費】 (消耗品費) 1,071,000円 (燃料費) 48,000円 (印刷製本費) 98,000円 (光熱水費) 1,829,000円 (修繕料・パフォーマンスチャージ料) 1,283,000円 (肥飼料費) 8,000円
	【役務費】 (電話料・インターネット通信料) 551,000円
	【委託料】 (床窓清掃・警備・電気保安業務・消防設備点検・植栽維持管理・貯水槽点検) 1,522,000円
	【使用料及び賃借料】 (土地・AED・複合機) 821,000円
	【備品購入費】 (ICT指導員用PC・特別支援教育用タブレット) 1,093,000円
	【負担金】 (緊急メール配信システム・各種協議会等年会費) 419,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		